

# 平成 29 年度読谷村独自研修 [管理職研修]

2017 年 11 月 24 日 (金)  
14:00~17:00 於:ホテルゆがふいん沖縄 8F会議室

時代の変化、ニーズに合ったスキルを習得する。  
政策能力育成研修

## コーチング抜きに マネジメントは語れない

### 開催 報告書

講師:牛窪 潔 教授  
RCC 事業本部 空閑睦子 / 松村葉子

#### 研修の概要

読谷村役場管理職職員を対象に、豊富な現場経験を有し、人材・組織マネジメントに詳しい講師からマネジメントに不可欠な「コーチング」について学ぶ研修を実施しました。  
最初に、「コーチング・マネジメントとは何か」という基礎についてのレクチャーがありました。講師の体験を交えながら、クライアント（部下）とコーチ（上司）のコラボレーションの仕組みと本質を学び、前半は終了。後半は、「ロール・プレイング基礎編」と題して、3人で一組のグループになり、実際にコーチングを体験してもらいました。  
双方向コミュニケーションにより、コーチングの基礎が効果的に身に付く研修としました。

# 第 1 部 コーチング・ マネジメント の概要

#### 第 1 部の学び

- ①コーチングとは何か
- ②コアクティブ・コーチングの基本的な理念と役割
- ③クライアントとコーチのコラボレーションの仕組みと本質
- ④コーチの5つの心構え

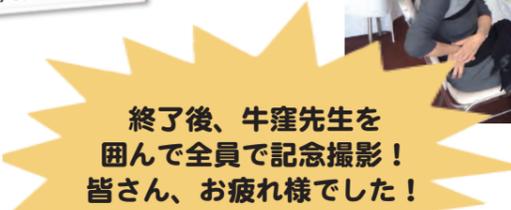
# 第 2 部 ロール・ プレイング 基礎編

#### 第 2 部の学び

- ①コーチングを行うときの留意点
- ②コーチングの傾聴技術で重要な要素とは？



配布資料には「人事考課の本質とコーチングの機能」も。



終了後、牛窪先生を  
囲んで全員で記念撮影！  
皆さん、お疲れ様でした！



実際にロール・プレイングをすることで、皆さん、多くの気づきがあったようです。



最後に、石嶺傳貴村長からご挨拶をいただきました。

#### 講師紹介



**牛窪 潔** (うしくぼ・きよし)

琉球大学観光産業科学部産業経営学 教授  
専攻分野: 経営学、中小企業経営論、  
経営管理論

立教大学社会学部産業関係学科を卒業後、大塚ポリテック株式会社(埼玉県志木市)に入社。同社は、本田技研工業株式会社によって構成されている「ホンダグループ」の系列企業である。アメリカ勤務など、11年間の会社員生活を経て、早稲田大学社会学部社会科学科に編入後、修士課程、博士後期課程へと進み、研究者への道へ進む。1996年4月、琉球大学法文学部専任教官(助手)として赴任以来、専任講師、助教授と昇任し、2005年に教授に。2016年4月には、観光産業科学部副学部長兼評議員に就任、現在に至る。研究テーマは、日本型マネジメントの実践的本質の究明、つまり日本の中小企業に内在するマネジメント上の強みと弱みを実証的なアプローチで体系化する研究である。

モットー: よく学び、よく遊ぶ  
趣味・特技: ギター・ドラムス等によるバンド演奏・作詞、  
スポーツ全般、ゴルフ、特に空手

目指す人物: 吉田松陰  
憧れの人物: 坂本龍馬  
心のふる里: 土州(高知県)土佐山田町



#### 参加者のご感想を一部ご紹介します。

職場でのこれまでの対応が  
まずかったことを知った。反省して、今日知ったことを実践していきたい。

聴くだけでなく、実践訓練をやっていたら研修なので、とても良かった。部下とのコミュニケーションの時に活用します。

先生が歩きながら講義されたため、とても身近に感じられた。ありがとうございました。部下の能力を引き出すために、今日の研修で学んだように、部下の声に耳を傾け、的確なアドバイス、コーチングをしたい。

話の聞き出し方について具体的に、特に手振りなどに注意して考えることができた。今まで気付かなかった。実習しながら体験できる研修のため、良かった。

部下に対し、相手の立場に立って、真剣に聴くようにしていきたいと思った。

職場内では学べないことを学べた。対人関係や業務課題の解決に活用したい。

時々部下と面談した方がいと思っていたので、その時に活用したい。

コーチングというものについて「お、なるほどこういうものか!」と分かった。